

報道機関各位  
プレスリリース

2021年02月19日  
株式会社共栄社

---

## ゴルフ場の作業者の人手不足を解消する、LiDARを搭載した「ラフ用無人芝刈機」を開発中

---

株式会社共栄社(代表取締役社長:林秀訓、本社:愛知県豊川市)とリソルグループのリソル総合研究所株式会社は、LiDARを搭載したラフ用無人芝刈機に関する共同研究を行い、千葉大学大学院工学研究院知能機械システム研究室 大川一也准教授の研究協力のもと、その成果を活用して研究機を開発しました。

この研究で得た知見を活かし、新たに実用可能なラフ用無人芝刈機の商品開発を行い、2023年を目途にテスト販売を行う予定です。

株式会社共栄社は、少子化問題が社会問題化され始めた十数年前より無人芝刈機の研究を開始しました。そして2011年より、人口の減少によるゴルフ場作業者の人手不足や技術伝承の問題が将来的に起きることを予見し、ICT技術を応用した無人芝刈機の開発に本格的に着手し、2019年9月よりフェアウェイモアの無人芝刈機をテスト販売しています。

今回開発したラフ用無人芝刈機の研究機にはLiDARを採用しました。

LiDARを搭載することにより、木々に覆われている場所やラフ等強く精度が求められない場所での無人走行が可能となり、様々なシーンでのゴルフ場管理の無人化ができます。

パロネスラフ用無人芝刈機を使用することにより、一人で複数の作業が可能となり、作業員の人手不足の解消につながります。また休暇取得や突然の退職による作業シフトへの影響も軽減でき、働き方改革の取り組みにもつながります。

パロネスラフ用無人芝刈機は、「作業員の人員不足」という、ゴルフ場の抱える大きな課題を解決したいと考えています。



### 【製品概要】

製品名称: 無人3連ロータリーモア「UGM170」(仮称)

販売日: 2023年(テスト販売予定)

### 株式会社共栄社について (<https://www.baroness.co.jp/>)

株式会社共栄社は100年を超える歴史(1910年の創業)の中で培われた確かな技術により、最高品質の「モノづくり」に取り組んでいます。今日では芝草管理機械の老舗メーカーとして、「BARONESS(パロネス)」のブランド名で世界中のプロの管理者より大きな信頼を頂いています。

※「パロネス 無人芝刈機 UGM170」の写真データを用意しています。下記お問い合わせ先までご請求ください。

このプレスリリースに関するお問い合わせ先  
株式会社共栄社 CS推進部 販売企画課 担当:多賀 TEL:0533-84-1221 E-mail:t-taga@baroness.co.jp